

このフリーペーパーは地域おこし協力隊として本巣市外山地区で活動をしている小池隊員が自ら取材した内容をもとに編集し活動状況や地域の情報を発信するものです。

ブログ <http://www.iju-join.jp/chiikiokoshi/blog/4341/> フェイスブック <https://www.facebook.com/motosu.okoshi>

外山小学校の卒業生みなさんに卒業祝いを送りました

2015年3月24日に外山小学校の卒業生全員に卒業祝いとして外山地区で育ったスギを使って、私が作ったしゃもじを贈りました。卒業したあとは本巣中学校へ通うこととなりますが、外山小学校で学んだことを活かして勉強などに励んでいただきたいと思います。



今回贈ったしゃもじ（左）と贈ったときの様子（右・外山小学校にて）

小池隊員の主な活動記録

- 3月8日 もとす 森の交流シンポジウムに参加
- 3月9日 山の講に参加
- 3月10日 木育あそび（神海幼稚園）を開催
- 3月19日 外山街づくり委員会主催・田根地区視察に参加
- 3月25日 神海駅見学会を開催
- 3月28日 神海地区子どもみこし、例大祭に参加
- 3月31日 外山街づくり委員会・役員会に参加

神海駅見学会を開催しました

樽見鉄道の職員の方、岐阜県立森林文化アカデミー・原島教授、神海地区の方、そして私で神海駅の見学会を行いました。趣のある駅舎で素晴らしいと原島教授は仰っていました。近年ではローカル線が観光資源、地域活性化の拠点として注目されています。地域の方や研究者の方の力を借りながら何が出来るかを考えたいと思います。

フォトギャラリー



神海地区の子どもみこしの様子



木育あそびの様子



田根地区視察の様子

活動を振り返ってみて感じたこと思ったこと

3月19日に外山街づくり委員会主催で滋賀県長浜市にある、田根地区地域づくり協議会を視察しました。講演では、種まき期（地域で子どもを見守る活動を行う子ども見守り隊を結成）、芽生え期（大学との連携、共同作業）、成長期（空き家を活用しての地域福祉の拠点作りの計画）、開花期（見守り、支えあいの地域になるために認知症サポーター養成講座開講）といった段階に分かれた説明で、どの段階で何をしてきたのかを分かりやすく説明されました。

ここで思ったのは、とりわけ種まき期の活動が重要だということで、ここで地域に受け入れていただかないとその次には続いていかないのではないかと思います。

最近、地域活動のなかで交通安全講習を受けることが多くありました。朝登校の交通安全の見守りから始めてみようかと思いました。